



美浦村議会公式 YouTube 配信中!



一般質問
 林 昌子 議員

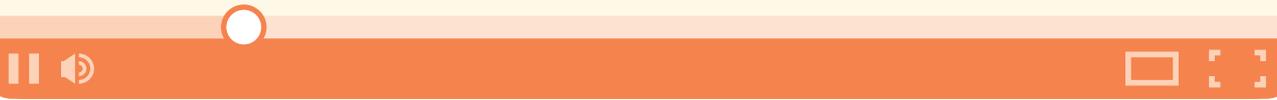


一般質問
 松村 広志 議員



予算審査特別委員会
 山崎 幸子 委員長

今 定例会の審議結果、予算審査特別委員会、2名の議員からの一般質問について、各議員が報告動画を作成いたしました。ぜひご覧ください。



一般質問

粹して紹介します。詳細な内容については会議録の公表をお待ちください。

第1回定例会の一般質問は3月19日に行われ、2名の議員が村政全般にわたり質問しました。
 質問項目は左記のとおりです。次ページより取りのの一部を抜

- はやし しょうこ
林 昌子 議員 所属委員会：総務経済委員会
- 子育て支援の充実について
 - 防災教育について
 - 補聴器購入助成について
- まつむら ひろし
松村 広志 議員 所属委員会：厚生文教委員会
- ヒアリングフレイルへの対応について
 - デジタル終活について
 - 災害用井戸の整備について
 - 脱炭素に向けた「デコ活」について





子育て支援の充実について



はやし しょうこ
林 昌子
議員

質問 子育てまんなか社会を指してごども家庭庁が発定し、ごども基本法が制定された。本村のごども子育て支援の取り組みを伺う。

- ①ごども家庭庁の設置は。
- ②乳児家庭全戸訪問事業は。
- ③産後ドゥーラ養成講座の受講料補助の検討は。

答弁 (保健福祉部長)

- ①令和8年度設置を計画。
- ②生後4ヶ月までの新生児・乳児のいる全家庭へ訪問を実施し、それ以降も各家庭に寄り添った切れ目ない支援に努めている。
- ③他自治体の状況やニーズの分析等を行い研究する。

防災教育について

質問 東日本大震災から14年。若い世代の記憶の継承には防災教育の有効性を実感している。本村の現状を伺う。

- ①小中学校での取り組み
- ②行政機関・企業等の取り組み

答弁 (教育部長)

- ②学校安全計画を基に発達段階に応じた防災教育に取り組み、避難訓練は年3回実施。

答弁 (経済建設部長)

- ②浸水被害想定避難訓練・消防フェア及び学校や自主防災組織への出前講座を実施。32の災害時応援協定に貴団体との協定も研究する。

補聴器購入助成について

質問 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成の創設を求める取り組みが広がっている。本村の取り組みを伺う。

答弁 (村長)

令和7年度中に購入費補助の補正を考えている。

自然との対話・持続可能な地域づくり



まつむら ひろし
松村 広志
議員

ヒアリングフレイルへの対応について

質問 加齢による聴覚機能の衰え「フレイル状態」からコミュニケーションがうまくい

かなくなり、やがて放置すること認知症やうつ病のリスクが高まる。リスクの周知と対策に向け既存のアプリやチャットリスト等の活用は。

答弁 (保健福祉部長)

アプリやチャットリストの活用を視野に周知に努める。

デジタル終活について

質問 残された家族に負担をかけないように、スマホの

スワードや有料サービスの利用状況などを生前に整理する終活が注目されている。デジタル財産の「見える化」と、以前の質問で尋ねた「エンディングノート」の作成について問う。

答弁 (保健福祉部長)

美浦村版エンディングノート「美浦村未来ノート」が間もなく完成する。デジタル情報も含めその活用と周知に努めたい。

災害用井戸の整備について

質問 大規模災害への備えに井戸の重要性が高まっている。活用可能な井戸を含めた村の計画は。

答弁 (経済建設部長)

災害用井戸の利活用等、今後、地域防災計画との整合性を図っていく。

※他に、脱炭素に向けた取り組み「デコ活」について質問を行った。